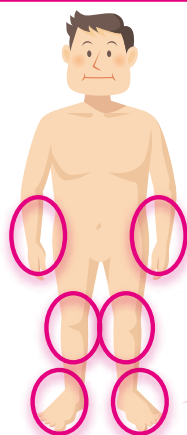


Q 痛風発作を繰り返さないためには どうすればいい?



- ▶ 尿酸値が高い状態が続くと、尿酸が体液中に溶けきれずに**結晶**となって手や足の関節にたまり、**痛風発作を繰り返す**ことがあります。

痛みが出やすい関節部位



関節にたまる尿酸の結晶



写真提供: 両国東口クリニック 理事長 大山 博司 先生

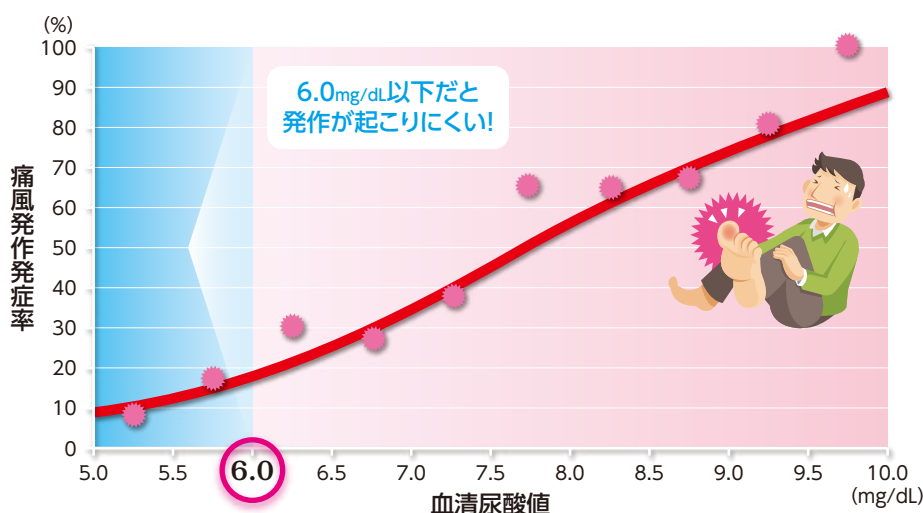
痛風結節



写真提供: 嶋田病院 理事長 嶋田 英敬 先生

- ▶ ですが、痛風発作を起こしたことのある方のうち、
**尿酸値を「6.0mg/dL以下」にコントロールできた方の86%が、
痛風発作の再発を起こさなかった**と報告されています。

尿酸値と 痛風発作発症率 の関係



Shoji, A. et al. : Arthritis Rheum 51(3) : 321, 2004 より改変

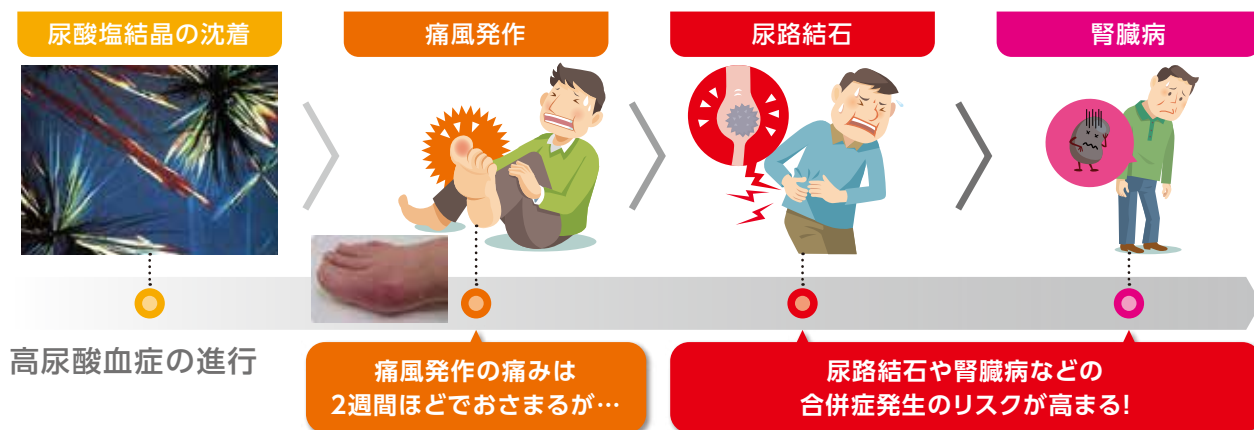
A

痛風発作を繰り返さないためには、
尿酸値を**6.0mg/dL以下**にすることが大切です

Q 痛風発作がおさまったら お薬はやめてもいい？



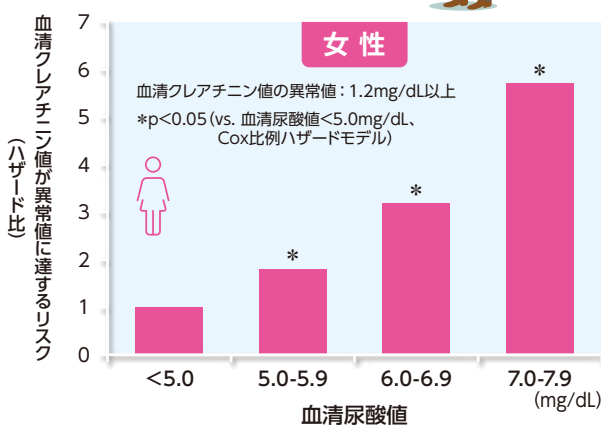
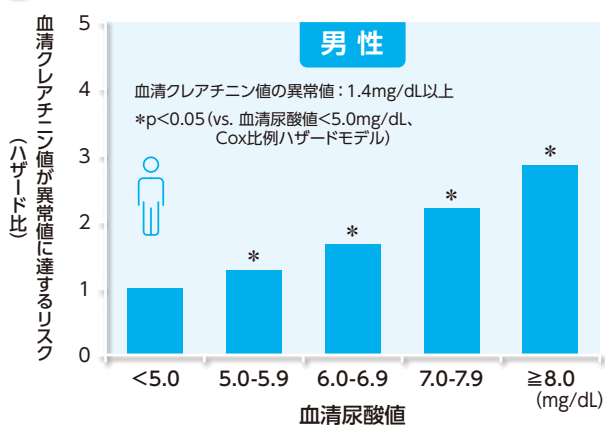
- ▶ 痛風発作の痛みは2週間ほどでおさまりますが、
そのまま放っておいて尿酸値が高い状態が続くと、痛風発作だけではなく、
尿路結石や腎臓病などの合併症が発生する可能性が高くなります。



- ▶ 実際に、**尿酸値が高くなるにつれて腎障害を発生するリスクが上がる**ことが報告されています。



● 尿酸値と腎障害の発生リスクとの関係



血清クレアチニン値の異常値は、男性：1.4mg/dL以上、女性：1.2mg/dL以上とした

*有意な ($p < 0.05$, Cox比例ハザードモデル) リスク上昇 (vs. 血清尿酸値 < 5.0 mg/dLを1とした場合)、調整因子は年齢、BMI、収縮期血圧、総コレステロール、血清アルブミン、空腹時血糖値、喫煙、飲酒、運動習慣、蛋白尿、血尿

対象 集団検診で血清クレアチニン値が正常範囲であった6,210例

方法 2年間追跡し、Cox比例ハザードモデルを用いて、血清クレアチニン値の異常値と血清尿酸値の関係を検討した。

Iseki, K. et al.: Hypertens Res. 24(6): 691, 2001 より作図

A

合併症を防ぐために、痛風発作の症状がおさまっても
尿酸値をコントロールする治療を続けましょう



富士薬品

〒330-9508 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地

2023年6月作成
TPR30044A